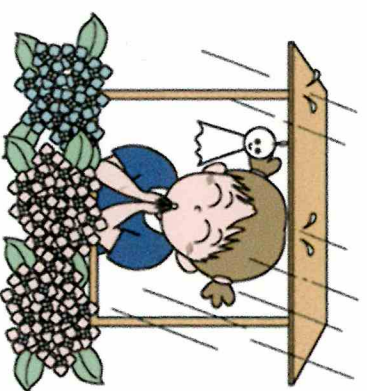


水無月(みなづき) いよいよ6月

新年度が始まって、間もなく2か月が過ぎようとしています。子どもたちは新しい学級、新しい先生、新しい友達にもすっかり馴染んで、毎日元気いっぱい園生活を送っています。朝、門の所に立っていると、元気に朝の挨拶をしてくれる子どもが多くなってとても嬉しく感じます。このところ天候が不順の為か、体調を崩しているお子さんも見られるようになりました。間もなく梅雨入りとなります。衣服の調節など体調管理には十分気をつけたいものです。園では1学期も折り返しとなり、今は、6月22日(土)に行われる運動会に向けて、どの学年も練習が本格化してきました。疲れて帰ることも多くなってくると思います。ご家庭でも十分な休養をお願い致します。

6月のことを和風月名で「水無月(みなづき)」と言います。6月は梅雨の季節で雨が多い月なのに、なぜ「水が無い月」なのでしょうか？ その由来は諸説あるのですが、ひとつは、水無月の「無(な)」が「の」にあたる連体助詞だということ説です。水が「無い」わけではなく「水の月」であることを意味するという説です。梅雨明けにあたる陰暦6月が、田に水を引く時期であったことから「水無月(みなづき)」と呼ばれたという解釈です。



5月のアルパムから



5/2 すみれ組が大島中央公園に園外活動に行ってきた。素晴らしい天気でもんな楽しく遊んでいました。



5/16 サツマイモの苗を植えました。講師の先生に植え方を教えてもらいました。秋の収穫が楽しみです。